

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年02月02日

計画の名称	毛呂山町 第2期中心市街地不燃化促進計画													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	毛呂山町													
計画の目標	毛呂山町は、首都圏50km圏内、埼玉県のほぼ中央に位置する都市である。本町は、毛呂本郷をはじめとする宿場を中心に発展がはじまり、昭和40年代の住宅需要増加などを受け、鉄道駅周辺において住宅地が複数開発された。 これまで首都圏のベッドタウンとして発展してきたが、全国的な少子高齢化は本町でも例外ではなく、中心市街地における「都市のスポンジ化」が進行している。本町ではこの状況を打破し、元気な毛呂山町を子供たちにつなぐべく「毛呂山町立地適正化計画」を作成し接続可能な都市経営の実現に向けて施策を展開している。武州長瀬駅北口周辺地区をはじめとする住宅団地では、開発当時の区域面積が大変小さく、現在の宅地ニーズに合致しない状況が確認されている。 「災害時における大規模火災リスクが懸念されている。この大規模火災発生リスクに対し、「毛呂山町地域防災計画」等に定める「住民の生命、身体および財産を保護する」ことを目的として老朽建築物の除却や建替え等による本町中心市街地の不燃化促進に資する事業を、本計画に定め推進するものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年		令和9年
1	「毛呂山町立地適正化計画」にある目標空き家率（15％）の達成			
	本町の空き家率の改善（15．91％）	0棟	棟	25棟
	(対象地内の全戸数×本町の空き家率) - (対象地内の全戸数×立地適正化計画の目標空き家率)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	毛呂山町	直接	毛呂山町	-	-	若山 1 丁目周辺地区住宅 市街地総合整備事業	住宅市街地整備計画策定等・ 14.3ha	毛呂山町 / 若山 1 丁目周辺地区	■					2		-
	A16-002	住宅	一般	毛呂山町	間接	個人	-	-	若山 1 丁目周辺地区住宅 市街地総合整備事業	密集市街地の整備・14.3ha	毛呂山町	■	■	■	■	■	13	1.10	-
											小計						15		
											合計						15		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	206				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	206				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	101				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	105				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	50.97				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補助金の申請件数が目標件数よりも少なかったため				